

令和4年度 第1回伊勢崎市総合教育会議

次 第

日 時 令和4年5月10日（火）
午後2時00分～
場 所 市役所東館5階第4会議室

- 1 開 会
- 2 市長あいさつ
- 3 教育長あいさつ
- 4 署名委員の指名
- 5 報告事項
(1) 令和4年度 重点政策の概要について
- 6 協議事項
(1) SDGsによる共生社会を進めるために、担い手となる子供たちを
どう育てていくか
- 7 その他
- 8 閉 会

令和4年度

当初予算

重点政策の概要



当初予算規模

一般会計 777.7億円

特別会計 652.8億円

企業会計 324.6億円

合計 1,755.1億円

2

令和4年度 当初予算額

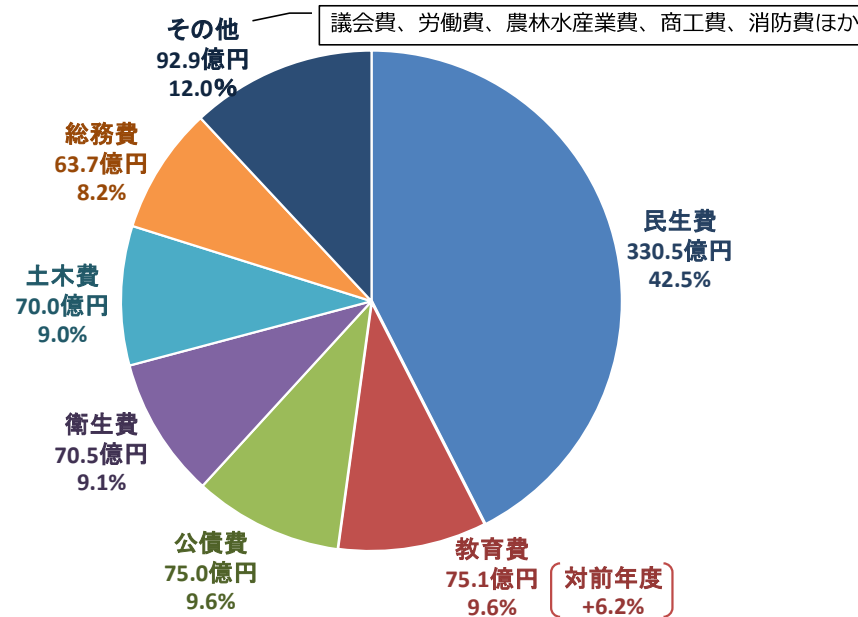
対前年度

+4.3%



3

歳出予算の概要（目的別）



4

総合計画 基本政策

1. 市民が健康で生き生き暮らせるまちをつくる
2. 市民と産業を支える力強いまちをつくる
3. 市民が安心してやすらかに暮らせるまちをつくる
4. 市民が自ら学び豊かな心を育むまちをつくる
5. 市民と協働して自立したまちをつくる

5

健康・医療

1. 市民が健康で生き生き暮らせるまちをつくる

新型コロナウイルスワクチンの接種

6億1,430万円

3回目接種の実施

5歳から11歳までの
子どもの接種の実施



7

1. 市民が健康で生き生き暮らせるまちをつくる

健康・医療

福祉

6

2. 市民と産業を支える力強いまちをつくる

都市基盤

産業・観光

8

都市基盤

2. 市民と産業を支える
力強いまちをつくる

伊勢崎駅周辺の整備と賑わいの創出

9億4,180万円

景観に配慮したまちづくり

<まちづくり>

電線類の地中化

シンボルロードの整備

本市の玄関口に賑わいの
創出

<賑わい>

9 各種イベントの開催 など



3. 市民が安心してやすらかに 暮らせるまちをつくる

安心安全 環境

産業・観光

2. 市民と産業を支える
力強いまちをつくる

農業キッズプログラム事業

40万円

持続可能な農業振興
地元農産物等の普及促進活動

<事業内容>

食と農の大切さを体験・学習

農業収穫体験

料理教室

店舗販売体験 など

10



環境

3. 市民が安心してやすらかに
暮らせるまちをつくる

(仮称) あずま南小学校区近隣公園の整備

7,420万円

快適で安心・安全な住環境を形成

<整備内容>

自然とのふれあい

スポーツ・レクリエーション

地震時の一時避難の場

<公園面積>

約1.5ha

12



4. 市民が自ら学び豊かな心を育むまちをつくる

教育

生涯学習・スポーツ・文化

13

教育

4. 市民が自ら学び豊かな心を育むまちをつくる

第3子以降学校給食費助成要件の拡充

6,210万円

子育て支援の推進

<事業内容>

第3子以降の児童及び生徒を養育する保護者に対し、学校給食費を助成するための要件を拡充



15

教育

4. 市民が自ら学び豊かな心を育むまちをつくる

外国籍児童生徒等への教育支援

4,890万円

日本語の習得、日常の生活習慣や心理面を支援

<事業内容>

学校に学校生活支援助手を派遣
子ども日本語教室未来塾と連携



14

教育

4. 市民が自ら学び豊かな心を育むまちをつくる

中等教育学校の運営

5億5,430万円

四ツ葉学園中等教育学校の特色ある教育を実現

<事業内容>

中等教育学校のメリットを最大限に活かし、6年間にわたる計画的・継続的な一貫教育を実施



16

文化芸術活動発表等支援事業

1,000万円

Withコロナ時代の文化芸術の推進

<事業内容>

文化芸術団体に対し、市内の
文化施設等においてコロナ対策
を講じた上での発表会等の開催
経費を助成



17

世界文化遺産の整備活用

6,340万円

歴史文化の拠点、地域の教育資源として保全と活用を推進

<事業内容>

桑場整備に向けた全体基本設計の
追加調査

桑場内のデジタルサイネージ更新



19

市史の編さん

1,320万円

郷土に対する理解と愛着の形成

<事業内容>

平成17年の市町村合併後、
初の市史の編さんに着手



18

小学校体育館照明のLED化

5,200万円

児童の運動環境の整備

<事業計画>

令和4年度～令和8年度

令和4年度は小学校4校で実施



20

ICT教育の充実

5,350万円

論理的思考力や情報活用能力の向上教育

<事業内容>

配備した児童生徒一人1台の
タブレット端末、教室の電子黒板
を活用した授業

小中学校へICT支援員を派遣



21

5. 市民と協働して 自立したまちをつくる

協働・共生 行財政

23

スポーツ施設の整備

2億5,270万円

スポーツ環境の充実

<対象施設>

グラウンドゴルフ場
陸上競技場
赤堀体育館
あずま弓道場 など



22

協働・共生

5. 市民と協働して
自立したまちをつくる

外国人集住都市会議への参加

30万円

外国籍住民との共生の街づくりの推進

<活動内容>

外国籍住民が多い他の自治体
と共に課題解決に向け、
情報交換や調査研究を実施



24

外国人総合相談窓口事業

690万円

庁舎内における手続の支援や生活情報の発信

<活動内容>

5か国語に対応できる相談員を配置
多言語対応小型翻訳機を配備



25

市政運営



『いせ咲く』
～共に歩む 未来創生都市～

27

オートレース事業から一般会計への繰出し

3億円

収益金の一部を一般会計に繰り出し

<収益活用事業>

小中学校のICT教育
小中学校施設整備 など

<繰出し実績>

令和3年度 3億円
令和2年度 1億円



26